児童手当が月額５千円に

児童が心身ともにすこやかに成長するように。児童手当はこの趣旨に基づき支給されているもので今年の９月まで児童１人月額４千円でしたが、この10月から５千円に値上げ改正されました。

支給される人は次の要件にあてはまる人です。

(1)18歳未満の児童を３人以上養育しており、そのうちの１人以上が義務教育終了前の児童である。

(2)その人の前年の収入が一定の額に満たないこと。

これらの要件に当てはまりながら受給されていない人、また３人目の赤ちゃんが出生した時にはすぐに**市民課給付係**にお問合せください。

第二回南国市文化祭

11月18日―12月2日

文化活動を通じて芸術文化に対する理解を深め生活にうるおいを――。第二回南国市文化祭がひらかれます。

▼期日・十一月十八日から十二月二日まで。▼会場・市社会福祉センター（旧市役所北側）▼審査・無審査 ▼出品、出演目録の提出期限・十月三十一日

▼展示部門（十一月十八日から二十四日まで）・絵画、書道、写真、俳句、短歌、生花、茶道

▼舞台部門（十一月三十日から十二月二日まで）・音楽、日本舞踊、剣詩舞、箏曲、謡曲、着物着付

▼作品搬入日・十一月十七日（十三時から十六時）

出品規定

▼作品は、絵画には必ず額縁をつけ十号以内とする。写真は展示に必要な装置をつけ、大きさは四ツ切以上とする。

書道・一般作品＝大きさは画仙紙半折まで、枠装、軸装は自由。児童生徒＝半紙大とし、装丁は自由とする。

俳句、短歌の作品は台紙、短冊掛、または額縁に入れて装丁すること。

▼作品には必ず所定の出品票に正、副記入し受付に提出すること。

▼出品（出演）する人は必ず、南国市文化推進協議会会員であること。

▼出品（出演）する人は参加料一人一部門百円を納付すること。

▼会費（百円）および参加料については、各部門の責任者がとりまとめ本協議会会計（中央公民館）まで納付すること。

住みよい社会をつくる郵便貯金月間

国民の生活に結びつき、広くご利用いただいている郵便貯金は、明治八年創業以来、ことしで百年を迎えます。

郵便貯金はこの一世紀にわたり常に国民生活に密着して経済生活の安定と福祉の増進に寄与しながら、堅実な歩みを続け、わが国の経済社会の発展に大きく貢献したところで、その貯金高は二十一兆円に達しています。

郵便貯金として預けられた資金は国の財政投融資の主要な原資として各方面に融資され、住宅の建設、公害の防止、生活環境の整備、道路、鉄道などの建設、中小企業及び農林漁業の近代化などに役立てられています。

昭和五十年のわが国の経済は、量的拡大から質的向上へ、また、高度成長路線から安定成長路線へと大きな転換が図られておりますが、国民の経済生活の安定向上を目的とする郵便貯金事業の果たす役割はますます強まっております。

このように、豊かなくらしと住みよい社会を築いてゆくためには、郵便貯金の発展が一層主要となっており、郵政省では関係機関の協力を得て、郵便貯金月間を設定し郵便貯金に対するみなさんの一層の理解と御支援を得ようとするものです。

期間・十月一日 ～ 三十一日

犬 定期外の犬の登録と予防注射

犬の登録は毎年四月に一回、狂犬病予防注射は四月と十月の年二回です。十月に予防注射のできなかった犬は獣医師宅に連れていき注射を受けてください。また生後九十一日以上の犬で五十年度の登録ができていない犬については公害環境課まで登録を受けにきてください。

まよい犬や野犬などを見かけたり、犬に被害を受けるなど犬に関する事は中央保健所へ連絡してください。

電話・高知二二―六二八一

また中央保健所により次のように不用犬を貰上げていますので、日時を守り印鑑をもってきてください。

○日時・毎月第二月曜日

九時三十分～十時

（十一月十日、十二月八日）

○場所・市役所北側駐車場

公害環境課

犬害 犬に悩むポストマン

犬の放し飼いは、郵便の外務員を困らせています。

せっかく郵便物を配達に行っても、郵便の差入口まで行けずに持ち帰ることもあります。

このため、十月を「犬害防止月間」として犬による被害防止についてひろく市民のみなさんに呼びかけています。

犬はつないで飼っていただくよう市民のご協力をお願いします。

南国郵便局

試験 四級小型船舶操縦士試験

四級小型船舶操縦士の国家試験が、十一月四日高知市で行なわれます。試験科目は身体検査、学科、実技の三つで、受験料は一万一千円です。

また講習を受けたい人には、十月二十四日から二十七日まで高知県民体育館で講習会が開かれます。受講料は二万五千円です。

なお受験申請書と教本は商工水産課においてありますので十月十八日までに申し込んでください。

商工水産課

老人 老人福祉相談員

昭和四十八年に発足した老人福祉相談員制度とは、日常的な心のふれあいを広め深めることを大きな課題として検討されている〝孤独感〟をなくすための一活動として行なわれています。

相談員は行政分野としてでなく地域社会における奉仕活動として、老人自身の連けいを強め、関係機関との連絡をとりながら相談活動を通して多くの老人に接し、必要な助言援助を行っています。

各地区の相談員は次の人たちです。岩原成基（上倉）島本恵治（瓶岩）浜田広信（久礼田）山本忠夫（岡豊）竹中英喜（国府）植野馨（長岡）高橋太郎（野田）鈴江潤次郎（大篠）小川泉（岩）双田原盛蔵（日章）竹島春江（前浜）清水易嘉（三和）橋詰利亀（稲生）川口義章（十市）

福祉事務所

インフルエンザの予防接種

かかりつけの医療機関で

次の日程でインフルエンザの予防接種を行います。

対象……満３歳以上の南国市民の希望者（小学、中学、保育は施設で実施します）

接種回数……１週間～４週間の間隔で毎年２回接種してください。

料金……（１回分）満３歳から小学生まで 150円。中学生 200円。一般 500円。（生活保護法による生活扶助を受けている者は無料）

接種日……10月29日～30日
11月11日～12日
11月20日～21日

時間……必ず診療時間内に行くこと。

▼問診票は医療機関にありますので、必ず体温を測定して行くこと。

▼接種してはいけない人と副作用

インフルエンザは、ふ化しかかった鶏卵で培養したウィルスを集め、精製して作ったものです。精製が非常によくできていますが、それでも蛋白質がとりきれずに残っているかもしれません。タマゴアレルギーのある人は、接種のとき注意してください。

副作用としては、一般に注射をうけた部位が赤くはれたり、38度～39度の熱を出す人があります。１日か、せいぜい２日でなおりますから心配はいりませんが、ひどいときは接種をうけた医療機関で見てもらいましょう。

次の人は予防接種を受けられません。

有熱患者、心臓血管系、糖尿病、腎臓、肝臓、病後衰弱者、著しい栄養障害者、けいれん性体質、妊産婦

公害環境課

〈予防接種を行う医療機関〉

名称	場所	名称	場所
吉川診療所	植野	紫田外科	大埇
岡豊病院	岡豊町分	秦泉寺内科	〃
鍋島医院	国下末松崎	東川整形外科	〃
川田耳鼻咽喉科	〃	農協病院	〃
川本胃腸内科	東〃	南国病院	〃
山本内科	〃	谷医院	片里改田生
北村病院	〃	上村診療所	稲〃
山本医院	後免町	前田〃	〃
川田病院	〃	小松〃	〃
なんごく産婦人科	大埇	吉川〃	〃
吉本小児科	〃	小栗医院	十市
市原内科小児科	〃	川村胃腸病院	立田
しぎ耳鼻咽喉科	〃	西川診療所	物部

▼上倉、瓶岩地区は次の通り実施します。一般の人もおいでください。

1回目			2回目		
月．日	時間	場所	月．日	時間	場所
10．22	1.30～1.40	瓶岩幼稚園	11．6	1.30～1.40	瓶岩幼稚園
〃	2.00～2.15	奈路小学校	〃	2.00～2.15	奈路小学校
〃	2.30～2.40	黒滝 〃	〃	2.30～2.40	黒滝 〃
10．29	1.30～1.40	白木谷 〃	11．14	1.30～1.40	白木谷 〃